

## 平成23年度第4回富田林市入札等監視委員会 会議の概要

1. 開催日時 平成24年2月14日(火) 午前9時30分～

2. 開催場所 富田林市役所 2階 201会議室

3. 議 題

(1) 入札及び契約手続きの運用状況等について(平成23年10月～12月)

①工事の発注状況について(報告)

【質問・意見等】

委員: 昨年10月から12月末までの全契約金額のうち、随意契約の金額が29%を占めている。他の時期は10%程度で、特に高い。一昨年の同期も23%であった。何か理由があるのか。

事務局: 原因の一つは、(23)若松雨水幹線管更生工事が高額であったためである。

担当課: この時期になったのは、用水の時期が終わってからという事情があった。

事務局: それと、MCA同報系防災無線の工事も高額であった。

委員: 前年も23%で、突出しているが。

担当課: 4月より事業を実施し、順次入札・契約を行い、現場にも入る中で事業を精査し、この時期に随意契約が多くなると考えられる。

(2) 発注工事(抽出事案)に対する説明及び審議(平成23年10月～12月の3ヶ月分)

① 「(23)若松雨水幹線管更生工事」

② 「富田林保育園門扉改修工事」

③ 「(23)彼方一2工区下水道工事」

④ 「(23)地下埋設物調査(その1)」

⑤ 「別井1号線他舗装工事」

【質問・意見等】

委員: 案件①で特命随契をした経緯・理由は何か。同様の工事で、入札により他の業者が契約しているのもあるが。

事務局: 公共下水道の整備に伴い、し尿汲み取り業務等が減少することに対する代替業務として、関係法令に基づき覚書を交わした。この業者には、下水道管の維持管理等の一部を行わせるというものである。本件がそれに当たる。

委員: 今後もこういう形で契約するのか。

事務局: 覚書では、20年間に亘り行うとなっているが、10年を経過し情勢の変化の中で今後どうするかは、再考の必要があると認識している。

委員：最低制限価格で落札されている案件も多くある中で、本件は最高価格に近い額で落札されている。覚書によるといえども、価格の交渉力という面で市側が弱い立場にある。こういう契約が積み重なれば、支出はかなりのものになる。検討すべきである。

事務局：市として、十分に検討していきたい。

委員：10年が経ち事業の形態も変革されているはずである。早急に改善すべきである。

委員：案件③④⑤は、全社が最低制限価格で入札しているが、価格をもっと下げても良いのではないか。

事務局：設計金額は国等の基準に基づいて算出しており、最低制限価格も国より示された計算式を用いて決めている。工事の質を落とさないためである。

委員：案件⑤の他にも数件の舗装工事があり、全て最低制限価格で落札されている。担当課の価格設定は、最低制限価格で落札してもできるようである。国等の基準とはいえ、弾力的な運用をしてはどうか。税金を使っているという立場で考えるべきである。

事務局：土木工事と舗装工事では、全て最低制限価格で落札されている現状の中で、委員の指摘を真摯に受け止めたい。国等の基準に基づき設計金額を出し、その中の項目である直接工事費、共通仮設費等に一定の係数を掛けるという国のガイドラインに沿って最低制限価格を算定している。建設業界も厳しい現状の中にあり、国も算定に苦慮しているようである。

委員：案件②は指名競争入札で、若葉保育園門扉改修工事は特命随契だが、同様の工事で何故違うのか。また、落札率も高いが何故か。

事務局：同様の工事は、この2件と大伴保育園門扉改修工事の3件がある。入札順に説明すると、先ず大伴保育園は条件付一般競争入札を行い応募が無かったため、該当するランクの全社で指名競争入札を行った。5社が応札し2社が最低価格で入札し、抽選により落札者を決定した。次に富田林保育園は条件付一般競争入札をやり応募が無く、該当するランクの全社で指名競争入札を行い3社が入札し、落札者を決定した。最後に若葉保育園だが、発注・施工時期及び前2件の例もあり、該当するランクの全社による指名競争入札を行った。応募が1社しかなく不調となった為に、近隣を含む8社を指名したがやはり応募が無かった。同じ内容では応募がないと予想されたため設計変更し、該当する全社で指名競争入札を行ったが、1社しか応募がなかった。3回も

不調となった為に、この1社と不落随契を行った。

委員：案件④と地下埋設物調査（その2）は条件付一般競争入札だが、地下埋設物調査（その3）は随意契約であった。この違いは何か。

事務局：予定価格が130万円を超えないものは、随意契約として見積りにより、業者を決定している。

#### 4. その他

- (1) 資料「富田林市契約からの暴力団排除措置要綱」について
- (2) 次回の開催日時について
- (3) 議事録の署名委員と抽出委員の指名について

#### 5. 出席者

委員3名、工事関係課9名、事務局3名